

平成 28 年度

6 月補正予算の主な事業説明書

諫 早 市

目 次

※第2次諫早市総合計画の政策・施策体系にもとづき整理したもの。

【】書は、政策・施策体系図の「基本目標」、◎印は「基本政策」

ページ

【輝くひとづくり】

◎健やかなひとづくり

民間保育所施設整備事業《新規》	1
-----------------	---

【活力あるしごとづくり】

◎地域特性を活かした農林水産業

園芸ハウス整備推進事業	2
-------------	---

畜産収益力強化施設整備事業《新規》	3
-------------------	---

有害鳥獣被害防止緊急対策事業	4
----------------	---

漁港海岸保全施設整備事業	5
--------------	---

◎地域資源を活かした観光・物産

諫早湾干拓資源魅力創出事業《新規》	6
-------------------	---

【魅力あるまちづくり】

◎安全なまちづくり

自然災害対策事務《拡充》	7
--------------	---

◎快適なまちづくり

移住相談体制整備事業《拡充》	8
----------------	---

道路橋りょう整備事業	9
------------	---

3世代同居・近居促進事業《新規》	10
------------------	----

西部台住宅整備事業	11
-----------	----

諫早駅周辺整備事業	12
-----------	----

県営事業市負担金一覧表	13～14
-------------	-------

民間保育所施設整備事業《新規》

総合計画の位置付け

【輝くひとづくり】 ◎健やかなひとづくり

これまでの経緯及び目的

保育需要が高い区域への供給体制の確保については、これまでも認可外保育施設の認可保育所への移行等により保育定員の増を図ってきたところであるが、今回は特に需要が高い西部区域に新たに保育所を設置するための支援を行うことにより、子どもを安心して育てることができる保育環境の充実を図る。

事業概要

《事業主体》 社会福祉法人福翠会
 《事業期間》 平成28年度
 《事業内容》 西部区域（真城中学校区）に保育所を新設する。
 定員 60人
 場所 諫早市真崎町
 構造 混構造（鉄骨造+木造）2階建
 総事業費 215,000千円
 （うち補助対象事業費 141,023千円）

事業費

6月補正事業費	105,766千円
（財源内訳） 国庫支出金	94,015千円
一般財源	11,751千円

年度別事業内容

27年度以前	28年度	29年度以降
	6月補正	
平成17年度 1箇所	・西部区域保育所新設	・継続して実施
平成18年度 1箇所		
平成21年度 2箇所		
平成22年度 2箇所		
平成24年度 1箇所		
平成26年度 1箇所		
平成27年度 1箇所		

事業実施による効果

保育需要が高い区域に新たに保育所を設置するための支援を行うことにより、保護者のニーズに沿った子どもを安心して育てることができる保育環境の充実が図られる。

事業担当課

健康福祉部 こども支援課

（6款-2項-2目-子ども・子育て支援施設整備事業）

園芸ハウス整備推進事業

総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 ◎地域特性を活かした農林水産業

これまでの経緯及び目的

本市では、農業生産法人や農業者団体が規模拡大等のために取組む園芸ハウス等の整備に対し支援を行っており、引き続き園芸作物の安定供給体制を確保し収益力を向上させるため、初期の経費負担の大きい園芸施設の整備に対する支援を行い、園芸作物の高品質化と生産性の向上を図る。

事業概要

- 《 事業主体 》 諫早第8ミニトマト生産組合外1組合
- 《 事業期間 》 平成28年度
- 《 事業内容 》
 - ・園芸ハウス（低コスト耐候性ハウス14棟）の建設
 - ・総事業費 320,944千円
（うち補助対象事業費 316,162千円）
 - ・場所 諫早市長田町、白原町、森山町、小長井町

事業費

当初予算事業費	27,546千円
6月補正事業費	213,764千円
(財源内訳) 県支出金	181,960千円
一般財源	31,804千円

年度別事業内容

27年度以前	28年度		29年度以降
	当初予算	6月補正	
(平成25年度) ミニトマトハウス、キクハウス、ほうれんそうハウス、きゅうり自動谷換気装置、既存ハウスの改修等 (平成26年度) トルコギキョウハウス、きゅうりハウス、ミニトマトハウスの新設及び既存ハウスの改修等 (平成27年度) ミニトマトハウス、いちご炭酸ガス装置、いちご寒冷紗、花き自動カーテン、既存ハウスの改修等	<ul style="list-style-type: none"> ・アスパラガスハウス ・ラナンキュラスハウス ・いちごハウス補修・補強 ・ミニトマトハウス補修・補強 ・いちご夜冷施設導入 ・いちご炭酸ガス装置導入 ・ミニトマト炭酸ガス装置導入 ・ミニトマト自動谷換気装置導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニトマトハウス 10棟 ・きゅうりハウス 4棟 	<ul style="list-style-type: none"> ・要望に応じて実施

事業実施による効果

施設園芸の規模の拡大や付帯施設の整備に対し支援を行うことにより、農業者の経営規模の拡大や作業効率の向上が図られる。

事業担当課

農林水産部 農業振興課

(8款-3項-2目-園芸振興事業)

畜産収益力強化施設整備事業《新規》

総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 ◎地域特性を活かした農林水産業

これまでの経緯及び目的

平成27年2月、県央地域における畜産関係機関が一体となり県央地域畜産クラスター協議会を設立し、地域における畜産の生産基盤の強化と収益性の向上を目指した県央地域畜産クラスター計画を策定。その目標達成のために計画に位置付けられた畜産経営体等が行う施設整備に対し支援を行うことにより、地域の畜産振興を図る。

※県央地域畜産クラスター協議会構成員：県央農協、市町（諫早市、大村市、東彼杵町他2町）、県央振興局、県畜産協会、全農長崎、農業共済組合、JA畜産部会他

事業概要

- 《事業主体》 県央地域畜産クラスター協議会
(取組主体：長崎県央農業協同組合)
- 《事業期間》 平成28年度～
- 《事業内容》 ・牛舎・堆肥舎・飼料倉庫・付帯施設の整備
 ・総事業費 66,691千円
 (うち補助対象事業費 61,752千円)
 ・場所 諫早市森山町
 ・施設のリース借受者 畜産農家2戸

事業費

6月補正事業費	45,194千円
(財源内訳) 県支出金	39,021千円
一般財源	6,173千円

年度別事業内容

28年度 6月補正	29年度以降
<ul style="list-style-type: none"> ・施設整備事業 牛舎・堆肥舎・飼料倉庫・付帯施設の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・28年度に整備した施設において飼養する家畜の導入 ・その他、協議会の意向確認を行いながら実施

事業実施による効果

畜舎等施設を整備することにより規模拡大が図られ、もって生産基盤の強化及び収益性の向上が図られる。

事業担当課

農林水産部 農業振興課

(8款-3項-3目-畜産振興事業)

有害鳥獣被害防止緊急対策事業

総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 ◎地域特性を活かした農林水産業

これまでの経緯及び目的

有害鳥獣の捕獲頭数は年々増加しているが、農作物被害額については、依然として高い水準にあるため、引き続き防護対策に対する支援を実施し、農作物被害防止の推進を図る。

事業概要

《事業主体》 諫早市有害鳥獣被害防除対策協議会
 《事業期間》 平成23年度～
 《事業内容》 ワイヤメッシュ柵 L=85,980m
 電気柵 L=6,780m
 計 L=92,760m

事業費

当初予算事業費	40,781千円
6月補正事業費	53,989千円
(財源内訳) 県支出金	
	51,148千円
	一般財源 2,841千円

年度別事業内容

27年度以前	28年度		29年度以降
	当初予算	6月補正	
・ H23～27年度 侵入防護柵 ワイヤメッシュ柵L=695km 電気柵 L=228km	・ 捕獲奨励金 イノシシ 2,600頭分 アライグマ 100頭分 ・ 被害防止対策推進事業 協議会が行う捕獲活動 に対する補助 ・ 被害防止対策事業 イノシシ・小動物用箱わな購入 狩猟免許取得講習補助	・ 防護柵設置事業 ワイヤメッシュ柵L=85,980m 電気柵L=6,780m	・ 継続して実施

事業実施による効果

侵入防護柵の設置により、イノシシによる農作物被害の増加を抑制することができ、営農意欲の向上が図られる。

事業担当課

農林水産部 農地保全課 有害鳥獣対策室

(8款-4項-3目-農産物被害防止対策事業)

漁港海岸保全施設整備事業

総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 ◎地域特性を活かした農林水産業

これまでの経緯及び目的

江ノ浦漁港（唐比地区）は、台風時の荒天時に度々高潮の越波による被害を受けており、その都度、公民館等に避難している状況で地元自治会から護岸の嵩上げ等の要望があった。このため、消波ブロックの設置等により、台風時の不安解消とともに地域住民の生命財産を守るもの。

事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成27年度～平成29年度
- 《 事業内容 》 消波ブロック設置及び護岸嵩上げ L=271m

事業費

総事業費	122,913 千円
6月補正事業費	29,200 千円
(財源内訳)	
国庫支出金	14,500 千円
県支出金	5,075 千円
地方債	8,400 千円
一般財源	1,225 千円

年度別事業内容

27年度以前	28年度 6月補正	29年度以降
・測量・調査・設計業務 ・護岸（改良）工事 消波ブロック製作	・護岸（改良）工事 消波ブロック製作・設置	・護岸（改良）工事 消波ブロック製作・設置 護岸嵩上げ

事業実施による効果

防災機能の向上により、地域住民の安全・安心が図られる。

事業担当課

農林水産部 林務水産課

(8款-7項-2目-漁港整備事業)

諫早湾干拓資源魅力創出事業《新規》

総合計画の位置付け

【活力あるしごとづくり】 ◎地域資源を活かした観光・物産

これまでの経緯及び目的

干拓の里及び干拓資料館を含めた魅力ある地域資源の総合的な活用方策を検討し、交流人口の拡大及び魅力ある地域づくりに資する。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
- 《事業期間》 平成28年度～
- 《事業内容》
 - ・地域資源を総合的に利活用するための基礎調査の実施
 - ・災害等の歴史を後世に繋げるための人材養成
 - ・干拓資料館を核とした防災・文化伝承

事業費

6月補正事業費	10,000千円
(財源内訳) 国庫支出金	10,000千円

年度別事業内容

28年度	29年度以降
6月補正	
<ul style="list-style-type: none">・地域資源有効活用に向けた基礎調査・災害の歴史を後世に繋げるための人材養成・干拓資料館展示パネルの更新等	<ul style="list-style-type: none">・地域資源の利活用の実施

事業実施による効果

本事業を実施することにより、干拓の里及び干拓資料館を含めた地域資源の総合的な利活用が図られ、交流人口の拡大及び魅力ある地域づくりが図られる。

事業担当課

農林水産部 農業振興課 干拓室

(8款-3項-4目-干拓事務)

自然災害対策事務《拡充》

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎安全なまちづくり

これまでの経緯及び目的

これまで、本市では地震による大きな被害を受けたことがなく、風水害に重点を置いた災害対策を行ってきた。4月に発生した震度7の揺れを二度記録した熊本地震を機に、災害時に必要な飲料水や備蓄資材を充実し、災害対策の強化と避難所の衛生管理を図り、市民の安全・安心に資することを目的とする。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
- 《事業期間》 平成28年度～
- 《事業内容》
 - ・災害対策の強化（ブルーシート、ヘルメット、懐中電灯等購入）
 - ・避難所対策の強化（飲料水、給水タンク、消毒用アルコール、マスク等購入）

事業費

当初予算事業費	1,699 千円
6月補正事業費	11,000 千円
(財源内訳) 一般財源	11,000 千円

年度別事業内容

27年度以前	28年度		29年度以降
	当初予算	6月補正	
(現備蓄数) ・ブルーシート 1,380枚 ・ヘルメット150個 ・ビブス1,000枚 ・給水タンク9基 ・毛布1,200枚 ・乾パン5,100食	・乾パン1,560食 ・調理不要食100食 ・クラッカー類 100食	・ブルーシート 620枚 ・ヘルメット150個 ・ビブス1,000枚 ・飲料水21,000L ・給水タンク20基 ・懐中電灯等	・乾パン1,560食 ・調理不要食100食 ・クラッカー類100食 ・飲料水4,200L (毎年度 同数を購入 予定)

事業実施による効果

災害直後の初動体制時から、避難所の衛生的な運営がより高まり、市民の健康維持に寄与することができる。

事業担当課

総務部 総務課

(11款-1項-1目-自然災害対策事務)

移住相談体制整備事業《拡充》

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎快適なまちづくり

これまでの経緯及び目的

長崎県・県内全市町共同で「ながさき移住サポートセンター」を運営し、移住希望者への切れ目のないサポートを行うことにより、移住者の増を図る。

事業概要

- 《 事業主体 》 長崎県及び県内全市町（共同実施）
- 《 事業期間 》 平成28年度～
- 《 事業内容 》 「ながさき移住サポートセンター」に係る経費 46,400千円
 （長崎センター4人、東京センター2人）
 ・職員給与、テナント料、移住相談会開催、ホームページ運営等

※うち諫早市負担分 2,014千円

事業費

6月補正事業費	2,014千円
（財源内訳） 一般財源	2,014千円

年度別事業内容

28年度		29年度以降
当初予算	6月補正	
○いさはや暮らし案内所の設置 ・空き家バンクによる住まいのサポート ・暮らしに役立つ支援情報の提供 ・暮らしや仕事に関する相談受付等	○県及び県内全市町共同での、ながさき移住サポートセンター運営 （負担金2,014千円）	・継続して実施

事業実施による効果

新たに設置する「ながさき移住サポートセンター」は、無料職業紹介所の事業許可を受け職業のあっせんができるため、各市町の空き家バンク等の住まいの情報と併せ、移住希望者に具体的な移住の提案を行うことにより、移住者の拡大を図る。

事業担当課

政策振興部 地域づくり推進課

（3款-4項-1目-地域振興事務）

道路橋りょう整備事業

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎快適なまちづくり

これまでの経緯及び目的

地域間の均衡ある発展と地域経済の活性化を図り、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進する。

事業概要

《事業主体》 諫早市

《事業内容》 幹線道路や市民生活に密着した道路及び橋りょうを整備し、安全で快適な道路づくりを推進する。

事業名	28年度事業内容	
	当初予算	6月補正
○道路橋りょう維持事業（生活に密着した道路の整備）		
・側溝整備事業	富地戸線外10路線	
・舗装整備事業	杉谷線外14路線	農場線外3路線
・橋りょう補修事業	船津橋外6橋	新川橋外4橋（設計）
○交通安全施設整備事業（交通安全に係る道路施設の整備）		
・通学路安全対策事業	真崎貝津線外7路線 （歩道新設・バリアフリー化）	天神早見線外3路線（歩道新設）
○道路橋りょう建設事業（幹線道路の整備）		
・道路改良事業	古場三本松線外18路線	
・中ノ谷線新設改良事業	新設改良	
・喜々津駅裏線改良事業		拡幅改良
○街路事業（都市計画道路の整備）		
・堀の内西栄田線新設改良事業	新設改良外	

事業費

当初予算事業費	1,418,023 千円
6月補正事業費	270,600 千円
(財源内訳) 国庫支出金	
	78,870 千円
地方債	178,700 千円
一般財源	13,030 千円

事業実施による効果

幹線市道の整備により、地域間の均衡ある発展と地域経済の活性化及び市民生活における安全性と快適性の向上が図られる。

事業担当課

建設部 道路課

(10款-2項-2目-道路橋りょう維持事業)

(10款-2項-3目-通学路安全対策事業)

(10款-2項-4目-道路橋りょう整備事業)

3世代同居・近居促進事業《新規》

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎快適なまちづくり

これまでの経緯及び目的

3世代による家族の支え合いにより、安心して子育てや介護しやすい環境を推進するとともに地域コミュニティの次世代の担い手を確保するため、県の補助制度を活用した3世代同居または近居のための住環境整備に支援を行う。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
《事業期間》 平成28年度
《事業内容》 小学生以下の子どもがいる世帯を含む3世代が、新たに同居又は近居するための改修工事や中古住宅の取得を行った場合に、その費用の一部を住宅の所有者に対し助成するもの。
・補助額：改修工事費又は中古住宅取得費の1/5
ただし、補助上限額は400千円

事業費

6月補正事業費	5,000千円
(財源内訳) 県支出金	2,400千円
一般財源	2,600千円

年度別事業内容

28年度
6月補正
・3世代同居のための改修工事 又は中古住宅取得への助成 ・3世代近居のための中古住宅 取得への助成

事業実施による効果

安心して子育てや介護しやすい住まい及び居住環境の形成が促進されるとともに、既存居住施設の適切な管理・活用の推進が図られる。

事業担当課

建設部 建築住宅課

(10款-6項-1目-安全安心住まいづくり支援事業)

西部台住宅整備事業

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎快適なまちづくり

これまでの経緯及び目的

市営西部台住宅整備事業については、平成13年度に3区画の用地を購入し、平成17年度から平成21年度までに第1期・第2期あわせて57戸を整備している。
平成27年度から最終となる第3期の整備を行い、良質な住環境を提供する。

事業概要

《事業主体》 諫早市
 《事業期間》 平成27年度～平成29年度
 《事業内容》 ・工事場所 諫早市真崎町510番1
 ・敷地面積 4,389.51㎡
 ・延床面積 1,383.88㎡
 ・構造・階数 鉄筋コンクリート造 2階建
 ・建設戸数 20戸

事業費

総事業費	444,472千円
6月補正事業費	141,421千円
(財源内訳) 国庫支出金	
地方債	63,639千円
一般財源	77,600千円
H29債務負担行為	182千円
H29債務負担行為	209,250千円

年度別事業内容

27年度以前	28年度 6月補正	29年度以降
・H17～H21年度 第1期整備実施(24戸) 第2期整備実施(33戸) ・H27年度 第3期実施設計業務 第3期地質調査業務	・第3期家屋事前調査業務 ・第3期建築主体工事一式	・第3期建築主体工事一式 ・第3期屋外付帯工事一式

事業実施による効果

住宅に困窮する低額所得者等に対し、良質な住環境の提供が図られるとともに、諫早西部団地における街並み形成及び定住人口の確保が図られる。

事業担当課

建設部 建築住宅課

(10款-6項-2目-市営住宅整備事業)

諫早駅周辺整備事業

総合計画の位置付け

【魅力あるまちづくり】 ◎快適なまちづくり

これまでの経緯及び目的

九州新幹線西九州ルート（長崎ルート）の平成34年度の開業にあわせ、広域交通拠点である諫早駅周辺の整備を実施し、駅前地区の活性化を図り、魅力あるまちづくりを推進する。

事業概要

- 《事業主体》 諫早市
- 《事業期間》 平成20年度～平成34年度
- 《事業内容》
 - ・諫早駅東地区第二種市街地再開発事業 (A=1.9ha)
 - 再開発ビル（Ⅰ棟、Ⅱ棟）、都市計画道路 (L=260m)
 - 公共交通広場 (4,200㎡)、一般交通広場 (A=1,600㎡)
 - ・諫早駅自由通路・多目的床整備 (W=8m, 10m)
 - ・市道永昌東栄田線 (L=450m)

事業費

当初予算事業費	1,126,689千円	
6月補正事業費	618,548千円	
(財源内訳)		
国庫支出金	155,709千円	
県支出金	11,653千円	
地方債	106,400千円	
その他	327,478千円	(諫早市まちづくり未来基金繰入金)
一般財源	17,308千円	
H29～H31債務負担行為	3,011,343千円	

年度別事業内容

27年度以前	28年度		29年度以降
	当初予算	6月補正	
<ul style="list-style-type: none"> ・再開発ビルⅠ棟実施設計 ・諫早駅自由通路、多目的床の実設計 ・再開発事業管理処分計画の作成 ・市街地再開発関連事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・諫早駅自由通路外建設工事委託 ・再開発ビル敷地整地工事 ・市道永昌東栄田線測量設計 ・用地取得及び建物移転補償 	<ul style="list-style-type: none"> ・再開発ビルⅠ棟建設工事 ・再開発ビルⅠ棟工事監理業務 ・区域内都市下水路整備工事 ・用地取得及び建物移転補償 	<ul style="list-style-type: none"> ・再開発ビルⅠ棟工事（債務負担行為） ・再開発ビルⅡ棟整備 ・各都市施設等の整備 ・諫早駅自由通路外建設工事委託（債務負担行為） ・用地・建物移転補償

事業実施による効果

広域的な高速鉄道網である新幹線の開業を契機とした諫早駅及びその周辺の都市機能の強化を図ることにより、市勢の将来的な振興と発展が図られる。

事業担当課

建設部 駅周辺再開発課

(10款-7項-1目-市街地再開発事業)

県営事業市負担金一覧表

1 農林水産関係

(1) 圃場整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営圃場整備事業 (宇良田井原地区)	95,000	8,550	継続 H26～H29	用水路工、用地買収、 補償費

(2) 畑地帯総合整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営畑地帯総合整備事業 (有喜南部地区)	10,858	1,908	継続 H26～H31	区画整理、環境調査、 実施設計

(3) 畑地帯調査事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営畑地帯調査事業 (正久寺地区)	1,800	540	新規 H28	事業計画書作成

(4) 農道整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営基幹農道整備事業 (多良見伊木力第3地区)	95,000	9,500	継続 H25～H33	用地買収

(5) 排水対策特別事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営排水対策特別事業 (田尻地区)	634,666	153,114	継続 H22～H29	用地買収、測量調査、 排水路工事

(6) 水利施設整備事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営水利施設整備事業 (小ヶ倉ダム)	40,000	10,000	継続 H27～H31	堤体対策工(グラウト工)

(7) 農業水利施設保全合理化事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営農業水利施設保全合理化事業 (小野地区)	10,000	1,750	継続 H27～H28	用水路工

(8) 農村地域防災減災事業

(単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営農村地域防災減災事業 (白浜ため池、兵糧谷ため池)	20,000	3,200	新規 H28～H30	実施設計

(9) 水産環境整備事業 (単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営水産環境整備事業 (有明海海底耕耘)	130,000	507	継続 H26～H30	海底耕耘 力キ殻散布 モニタリング調査

(10) 漁港関連道整備事業 (単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営漁港関連道整備事業 (有喜漁港)	15,000	1,250	継続 H8～H30	法面工

※農林水産関係合計 事業費 1,052,324千円 市負担金 190,319千円

2 建設関係

(1) 道路改良事業 (単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営道路改良事業 (国道207号外5路線)	280,000	41,500	継続・新規 H20～H30	測量設計、用地補償、道路改良等

(2) 海岸保全施設整備事業 (単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営海岸保全施設整備事業 (田結港海岸外2箇所)	18,000	1,260	継続・新規 H26～H29	開口部対策、自然災害防止

(3) 港湾整備事業 (単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営港湾整備事業 (小長井港)	33,000	5,500	継続 H21～H30	物揚場改良

(4) 急傾斜地崩壊対策事業 (単位：千円)

事業名	事業費	市負担金	事業期間	施行内容
県営急傾斜地崩壊対策事業 (囲地区外4地区)	155,000	24,200	継続 H21～H30	法枠工

※建設関係合計 事業費 486,000千円 市負担金 72,460千円

3 平成28年度 県営事業市負担金 合計

(単位：千円)

項目	事業費合計(A)	市負担金合計(B)	(A) / (B)
農林水産関係 計	1,052,324	190,319	5.53
建設関係 計	486,000	72,460	6.71
合計	1,538,324	262,779	5.85